

花見川住宅管理組合

(大規模修繕工事・断熱改修工事・耐震改修工事)

質の高い住環境を実現するため、大規模修繕工事による建物の長寿命化に併せて、断熱改修工事により省エネルギー性能を向上、耐震改修工事により耐震性能を向上した事例

【団地・工事の概要】

建設地 千葉県千葉市
規模 40棟・地上5階（1,530戸）
建築時期 1968年（昭和43年）
工事完了 令和6年1月
主な工事内容 大規模修繕工事、断熱改修工事、耐震改修工事

【工事後の写真】



【特徴】

(建物の性能向上等)

- 4回目の大規模修繕工事に併せて、全ての棟で、外壁の断熱改修工事を行い、省エネルギー性能を向上させました。
- 省エネルギー性能の向上により、室内の温度環境が改善されて住みやすくなるとともに、冷暖房による電力使用量も削減されました。
- 一部の棟では、不足していた耐震性能を、外付け耐震フレーム補強やスリットで向上させて、安全性を確保しました。

(資金計画)

- 補助金（長期優良住宅化リフォーム推進事業【国土交通省】）と機構融資（マンション共用部分リフォーム融資）を活用し、一時金を徴収することなく工事を実施しました。

外断熱

※外壁の外側に断熱材を追加で施工しているが、外観にはほぼ影響していない



外付け耐震フレーム